



神を仰ぎ 人に仕う

Chapel News

2021年 11月 5日(金)

No.6

「八木重吉の祈り」

今回は、クリスチャン詩人の八木重吉という人の祈り(詩)を紹介したいと思います。皆さんの多くは、八木重吉という人を知らないと思いますが、明治の終わりから昭和の初めに生きた、キリスト教の世界ではわりと良く知られている詩人です。この八木重吉という人が、こういう詩を詠(うた)っています。それは、「神のごとくゆるしたい」という詩です。

神のごとくゆるしたい／ひとが投ぐるにくしみをむねにあたため／
花のようになったならば／神のまえにささげたい

これは詩ですが、また祈りでもあると思います。ここで重吉は、「神のごとくゆるしたい」と詠い祈るのです。人々から受けるすべての憎しみを神のようにすべて赦(ゆる)し、その赦しの中でその憎しみをあたため、浄化し、それを花のように芳しく美しいものへと変えて、それを神に捧げたいと詠い祈るのです。この世で真実に赦(ゆる)すことができるのは、神のみではないでしょうか。重吉は、その神に倣(な)って、自分もすべての憎しみを赦(ゆる)したいと詠い祈るのです。ここには、神の領域に触れるような激しい思いがあります。それは、神の領域に触れればかりの、人間のなし得る最も崇高な行為であるとも言えるのではないでしょうか。そして、それは、十字架の死を通してご自身が罪の贖(あがな)い(赦)しそのものとなられたキリストの愛から生まれてくる、人間のなし得る最も崇高な行為であると言えます。そして、そうした崇高な行為なくして、この世から憎しみがなくなることはないのではないでしょうか。

八木重吉の家族は、実は聖学院と大変深い関係にあります。重吉と結婚した島田とみという女性も、またその2人の子供たちも、聖学院で学んだことがあるからです。とみは家庭教師であった重吉と結婚し、1男1女に恵まれますが、幸福な結婚生活も束の間、重吉は28歳で結核を患い、29歳で亡くなりました。またその後母親の学んだ女子聖学院に入学した長女も、聖学院に入学した長男も、14歳と15歳のとき、同じ結核で亡くなります。そのため、とみは30代半ばで愛する家族をすべて失うという人生の悲惨を経験することになりました。しかし、重吉の詩、そしてその祈りは、大きな力として残されたのではないかと思います。そして、多くの人たちが今でもその詩(祈り)に慰めと励ましを受けています。

政治経済学部チャプレン 菊地 順

2021年度 年間聖句

常に主を覚えてあなたの道を歩け。
そうすれば主はあなたの道筋をまっすぐにしてください。(箴言3章6節)

11月 月間聖句

若者も倦み、疲れ、勇士もつまずき倒れようが、主に望みをおく人は新たな力を得、驚のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れぬ。
(イザヤ書 40章 30-31節)

2021年度秋学期全学礼拝 9月28日(火)～1月27日(木)

全学礼拝は火曜日～金曜日です。月に1度のチャペルでの対面礼拝週間は14時40分～15時10分で行われます。それ以外は、昨年度に引き続き Facebookでのオンデマンド礼拝配信となります。

聖学院教会祈祷会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。どなたでも自由にご参加ください。

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは
限りなくなんじのものなればなり アーメン



11月9日(火)

奨励者 五十嵐 成見
(心理福祉学部兼人間福祉学部チャプレン)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 富岡 真奈

◆ ◆ ◆

前奏
 讃美歌 239 番 1 節
 聖書 ルカによる福音書 15 章 11～24 節
 祈禱 (新約 P.139)
 奨励 「ダメンズの回心
 一人は変わることができる」
 祈禱
 讃美歌 239 番 3 節
 主の祈り
 後奏

11月10日(水)

一召天者記念礼拝—
 奨励者 菊地 順
(キリスト教センター所長、政治経済学部チャプレン)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前奏
 讃美歌 288 番 1 節
 聖書 出エジプト記 13 章 17～22 節
 祈禱 (旧約 P.115)
 奨励 「召天者を覚えて
 一高橋義文先生を偲びつつ」
 祈禱
 讃美歌 288 番 2 節
 主の祈り
 後奏

11月11日(木)

奨励者 久保 哲哉
(聖学院中学校・高等学校チャプレン)
 司会者 木村 太郎
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前奏
 讃美歌 527 番 1 節
 聖書 詩編 1 編 1～3 節
(旧約 P.835)
 祈禱
 奨励 「主の教えを愛する人」
 祈禱
 讃美歌 527 番 5 節
 主の祈り
 後奏

11月12日(金)

奨励者 柳田 洋夫
(大学・人文学部チャプレン)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 ングワー路津子

◆ ◆ ◆

前奏
 讃美歌 249 番 1 節
 聖書 出エジプト記 20 章 12 節
 創世記 50 章 20 節
(旧約 P.126、93)
 祈禱
 奨励 「親ガチャ」を超えて
 祈禱
 讃美歌 249 番 4 節
 主の祈り
 後奏

今後の全学礼拝(オンライン)奨励者のご案内

全学礼拝の Facebook ページには、リニューアルされたキリスト教センターのホームページからアクセスできます。

<https://scc.seigakuin-univ.ac.jp/movie/>

今後の全学礼拝(文書)のご案内

- 11月16日(火) 佐藤千瀬先生 (児童学科准教授)
- 11月17日(水) 小林茂之先生 (日本文化学科教授)
- 11月18日(木) 金子 毅先生 (政治経済学科准教授)
- 11月19日(金) 宮本 悟先生 (政治経済学科教授)
- 11月25日(木) 前田和則職員 (法人事務局長)
- 11月26日(金) 円城寺真紀職員 (大学総務課リーダー)
- 11月30日(火) 木村太郎主事 (日本キリスト教団宇都宮教会牧師)
- 12月1日(水) 松田慶光職員 (法人事務局広報部マネージャー)
- 12月2日(木) 松村 正職員 (学務部キャリア支援課アシスタントマネージャー)
- 12月3日(金) 森 清職員 (大学事務局学務部部長)

クリスマスツリー点火祭のご案内(11月24日<水>)16:40~17:10

まもなくイエス・キリストの誕生を祝うクリスマスの季節、アドベント(待降節)がやってきます。その季節の到来を知らせる点火祭を今年も無観客ライブ配信で行います。

<メッセージ>
 五十嵐成見チャプレン
(心理福祉学部兼人間福祉学部チャプレン)
 詳細は後日 UNIPA にてご案内します。



次回の Chapel News 発行日は、12月3日(金)です。